<元気な西っ子 朝食ぱくぱく大作戦!>

活動の名称

ぱくぱく週間

団体等の名称

人吉市立人吉西小学校

活動に含まれる	(連携している)	闭体等

□ 幼稚園 □保育所 ■小学校 □中学校 □高等学校 □中等教育学校 □特別支援等□ 児童館 □公民館 □図書館 ■PTA □子育て・教育支援団体、NPO □企業・	124
□ 病院・保健所 □早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会	会
□ 行政(教育委員会) □行政(保健・福祉部局) □行政(その他の部局)
□ その他()

活動の概要

活動の目的・趣旨

平成22年度に行った朝食に関するアンケートにおいて、朝食を 毎日食べているという児童が全児童の88%で、その中の約24% の児童がごはんやパン1品のみの朝食をとっていることがわかった。 そこで、朝食調べの結果を学級通信や食育便り等で知らせ、家 高め、朝食をきちんと食べようとする実践力を育てることを目的とし

ごけんスープがはだが、 庭への啓発を図ることをとおして、児童の朝食や食に対する意識を で、あくの4日間は、赤、黄、緑かそろ、 たので、休みの日になっても、赤黄緑 て「ぱくぱく週間」を設定することにした。 〈低学年用〉 〈高学年用〉

▶ 主な活動内容

6月、9月、2月の年3回、食育の日を含む1週間、毎朝朝食の内容をカード に記録する。1~3年生は主食・汁物・おかずに分けて記録し、4~6年生は赤 ・黄・緑の食品に分けて記録し、週間の終わりには児童自身が自分の朝食につ いて振り返るようにしている。

結果は担当者で集計し、学級の実態を担任に知らせるとともに、学校全体の 朝食摂取の実態を食育便りを通して各家庭に知らせることで、保護者への啓発 を行っている。

また、「ぱくぱく週間」に合わせて朝食標語や朝食メニュー作りに全学年で取り 組み、給食集会において紹介や表彰を行っている。

▶ 活動の成果と今後の展望

開始直後は、児童の赤・黄・緑の栄養に関する知識も曖昧で、朝食欠食児童 や食品数が1品のみという児童も多かったが、年3回毎年実施することで本年度 の朝食摂取率は98%にまで上がってきている。また朝食の内容も、高学年にな るほど栄養のバランスを考え工夫して食べたり、朝食作りに挑戦したりする児童も 出てきている。保護者の方にも年々理解していただけるようになり、栄養のバラン スを考えた朝食を準備してくださる家庭も増えてきた。

今後は、朝食欠食児童ゼロを目指して取組を続けていきたいと考えている。



冬休みも早ね・早おき・朝ごはん! いよいは全体みです。 2季前も子とも達は、「はくはく道鏡」の前緒の中で、パランスのよい鏡。変をと とい路、直を触する所でることをがんはってきました。その原策、語、道の健策が んとなくなってきました。また鏡、蓋も、集臓のパランスや品数を考えながらとる いとなくなってきました。また前 首も、装飾のパランスや部骸を考えなからとる子 も強が多いすつ鳴えてきました。 登林みは、後半8年割れからになります。せひ「草ね・草おき・楠にはん」を必 付、完全で業しい登禄みにしてほしいと聞います。 9月のばくばく週間の結果より 9月12日(月)~16日(金)の5日間、第2回首の「はくはく 遠 間」 E 取り値 ました。 質様みの値けのためか前 " 資を食べてきた子どもの割合は、 残器ながら減 ってしまいましたが、バランスよく食べることができた子ともの製谷が増えていました。 新国間様、商学年では光報・高学年では徐の蔵、路が先足しがちでしたが、 と5らの豁 音も少しだけ違えていました。これは、子とも 達だけのがんはりではなく. 幸護者の 8 様のご 8 かっかがあったからこその結束だと 歌います。 ありがとうござい ました。
3回目は、2月の
実施となります。3学
明こそは朝い変々を登せしたいと思いますので、子とも違いますので、子とも違いますので、 98.2% いますので、字と のためにご協^{***}え しくお願いいた



食メニューの紹介

食集会 で児童 が 考 え